



～ 青山中の全国学力・学習状況調査結果 ～

本年4月17日（木）に3年生を対象に実施された「令和7年度全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。この調査は、生徒の学力学習状況を把握し、授業や生活習慣の改善に役立てることを目的としています。本校では、実施後速やかに採点し、1学期の指導に活かしてきました。

この度、文部科学省から調査結果が送付されましたので、再度全教員で結果を分析しました。今後、成果や課題を学校・家庭・地域で共有し、取り組みをさらに充実していきます。このたよりでは、実施した教科（国語・数学・理科）の結果（全国比）と各教科の課題や問題など一部を掲載します。

◎ 生徒の学力について（教科に関する調査結果から）

【国語】

青山中学校3年生の「国語」の平均正答率は、「全国と比べてやや上回っている」という結果でした。

国語では、特に本校の生徒は、「目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること」に課題があり、情報を編集して文章にまとめるなど、伝えたいことを整理して書く力をつけていかなければなりません。

そのため、全学年全教科の授業において、相手や目的に応じて伝えるべきことを選択したり、再構成したりして、簡潔に分かりやすく自分の考えを文章で表現したり、発表したりする機会を多く取り入れていきます。

ここで、案内文を書く場面について出題された問題❶を紹介します。【問題は次のページ】

（設問一）は、第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができるかどうかをみる問題です。

（設問二）は、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる問題です。【ちらし】が地域の小学校6年生の来場を促すためのものであることを踏まえ、美術展の様子を具体的にイメージすることができるように「会場図」を加えていることを捉えることができているかがポイントとなっています。

- 1 第一中学校では、毎年、美術の時間につくった作品を展示する美術展を行っています。今年は、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに、内容を工夫して開催します。実行委員の中井さんは、地域の小学校6年生に向けて、来場を促すためのちらしを作成することになりました。次は、中井さんが参考にした【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】と、文書作成ソフトを用いて作成している【ちらし】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】

第一

第一中学校

ホーム	学校紹介	行事予定	学校生活	保護者の方へ
-----	------	------	------	--------

行事のご案内

更新日 令和7年10月3日

美術展の開催のお知らせ

秋の恒例となった「第一中学校 美術展」を開催いたします。各学年の生徒たちは、美術展に向けて作品づくりに励んでおります。ご多忙とは存じますが、生徒たちの力作をご覧いただければ幸いです。ご来校をお待ちしております。

◆開催日時
令和7年11月15日（土） 10時～16時

◆開催場所
第一中学校 体育館

【ちらし】

第一中学校 美術展

毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいしんの出来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。体験コーナーでは、中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

日時 令和7年11月15日（土） 10時～16時
場所 第一中学校 体育館

会場図

出入口

受付

1年生の作品
（水彩画）

2年生の作品
（ポスター）

体験コーナー
（ペン立てづくり）

3年生の作品
（彫刻）

体験できる時間（各回30分間）
①10時～ ②11時～ ③12時～ ④13時～

一 中井さんは、【ちらし】の——線部「かいしん」を漢字に変換しようとしています。漢字に変換したものとして最も適切なものを、次の1から3までの中から1つ選びなさい。

- 1 会心
- 2 改心
- 3 改新

二 中井さんは、【ちらし】に、【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】には示されていない「会場図」を加えました。どのような目的で加えたと考えられますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 小学校6年生に向けたちらしであることを示すため。
- 2 ウェブページの情報と比較しやすくするため。
- 3 会場となる体育館まで迷わずに来てもらうため。
- 4 展示する作品と体験コーナーの内容や配置を伝えるため。

解答 … （設問一） 1、（設問二） 4

【数学】

青山中学校 3 年生の「数学」の平均正答率は、「全国と比べてほぼ同じである」という結果でした。

本校の数学の結果で、『全国の正答率との差が大きかった問題』は、素数の意味を理解しているかどうかをみる問題 **1** でした。素数とは、1 とその数自身以外に約数(割り切れる整数)を持たない 1 より大きい自然数のことです。

※問題 **4** → 本校 3 年生の正答率は 22.6% (全国 31.8%) - 9.2%

1 下の 1 から 9 までの数の中から素数をすべて選び、選んだ数のマーク欄を黒く塗りつぶしなさい。

1 2 3 4 5 6 7 8 9

解答 … 2、3、5、7

【理科】

青山中学校 3 年生の「理科」の平均 I R T スコアは、「全国と比べて下回っている」という結果でした。I R T スコアとは、各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500 を基準にした得点で表すものです。

本校の理科の結果で、『全国の正答率との差が大きかった問題』は、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる問題 **1** (5) でした。2 文字の元素記号について、1 文字目は「大文字」、2 文字目は「小文字」で表すということがポイントとなっています。

※問題 **1** (5) → 本校 3 年生の正答率は 32.2% (全国 44.9%) - 12.7%

水道水について調べる



顕微鏡で観察した結果から、地層からしみ出した水にいろいろな生物がいたので、このままでは安全に飲めないことが分かりました。

地層からしみ出した水などを安全な水道水にするため、ろ過したり、塩素を含む薬品を加えたりしています。



(中略)

1

(5)

大文字、小文字を区別して、下線部の元素記号を書きなさい。

解答 … C l

◎ 生徒の生活や学習状況について（生徒質問紙の結果から）

生徒質問紙は、生徒の生活や学習の様子をアンケート形式で問う調査のことです。以下に、本校の結果と特徴をまとめました。

【豊かな人間性（人権教育・キャリア教育）に関すること】

本校の生徒は、「豊かな人間性（人権教育・キャリア教育）に関すること」において、全国を上回る結果となっている項目が多くあります。今後も、生徒たちの自尊感情を育み、将来への展望を抱かせるような取組を深めていきたいと考えています。

質 問 項 目	本校	比較	全国
自分には、よいところがあると思う	93.4	＞	86.2
将来の夢や目標を持っている	73.8	＞	67.5
人が困っているときは、進んで助けている	91.8	＞	90.9
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	93.4	＜	95.9
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	82.0	＞	73.2
人の役に立つ人間になりたいと思う	96.8	＞	96.6
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはありますか	93.5	＞	91.6

数値は、各質問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合（％）

【学習習慣（家庭学習や読書、自主学習）に関すること】

本校の生徒の家庭学習・読書時間は、かなり少ないです。家庭学習の時間が1時間より少ない生徒が、本校3年生の55.7%もいることは残念なことです。自分の夢・目標に向かって努力が必要です。また、読書は、学習の基盤となる国語力や考える力を養うために重要な役割を果たすとともに、自由な想像力を養うためにも大切です。受検に向けて、これからの頑張りに期待します。

質 問 項 目	本校	比較	全国
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上、勉強している（塾などを含む）	44.3	＜	61.6
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上、勉強している（塾などを含む）	44.3	＜	57.9
学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり30分以上、読書をしている	11.5	＜	21.4

課題克服に向けて・・・

「毎日コツコツ家庭学習＆読書！」

- ・ 目標を持って、「自分で考え、判断し、行動」しよう！
- ・ 家庭学習の時間を確保するために、スマホやゲームの時間を自分でコントロールしよう！
- ・ 余暇の時間を活用して、読書を楽しもう！